

# 法遍寺 から大切な 皆様へ

2020年5月1日

日蓮正宗 年間方針

御命題達成の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

人材育成と折伏実践

年間実践テーマ

①勤行・唱題で歓喜の実践

境涯開く御題目を  
正しい姿勢で実践

②異体同心の折伏で

広布へ前進

僧俗和合

講中一結

③御講と登山の推進で

人材育成

罪障消滅

一生成仏

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料



2020年4月の法遍寺の様子



慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は、静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となって、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

## ① 講中のみなさまへ

仏の智慧は宇宙の法則を見通されています。その法則とは因縁の道理であり、天地の間にはこの因縁のもと、生まれては死する、また離れては和するの働きがあると説きます。そして同時に生命における仏界の顕現と、人生の抜苦与楽の法則を悟られたのです。法華経の真実義はここに 있습니다。仏である日蓮大聖人は立正安国論を述作された由来を次のように仰せです。「正嘉元年から続く大地震、大飢饉、大疫病、これにより国民の大半は死んでしまった。日蓮は、世の中のこの有り様を見て、一切経に勘え合わせ、その理由が明確に説かれるところ、災難興起の理由と文証をまとめて術作り、『立正安国論』と号した」(御書367頁 趣意)と。今こそ立正安国論を日々に拝読研鑽し、真剣に題目を唱え、自分にできる慈悲の折伏をなそう。

## ② 創価学会に籍を置くみなさまへ

現在の創価学会が発足当初の目的や信条からかけ離れた教団になったのか。仏教哲学大辞典には会員の資格について「日蓮正宗の教義を信奉すること以外には何もない」とし、「日蓮大聖人の教えを信じ、日蓮正宗に帰依し、創価学会の実践活動に賛同して信行学に励む者は、すべて創価学会員である」(第4巻223頁)と述べています。破門以前の会館や家庭に安置されていた御本尊は、時の御法主上人の血脈相伝のもとに下付されていました。この信仰に「大聖人直結」はなく、多くの会員は、この唯授一人の血脈に信順していたからこそ功德を得られたのです。今は真剣に拝んでも功德がなく、唱えた題目が魔の栄養となり、仏法を破る罪科で三悪道に堕ちていきます。宗旨の根本たる戒壇の大御本尊を離れた所に「御本仏の魂」はありません。

## ③ 信仰するほど悩みがないという人へ

悩みがないという人は、自分の悩みを見つめられない人です。私たちに煩惱がある限り、外的世界との接触から悩みは憤然と起こります。生活苦・病気・家庭の不和で泣いている人。日々、詐欺・強盗・殺人・自殺など絶えず報道されています。外から見ると、あの家は幸福だと思える家も、一步立ち入ってみれば、お金には困らずとも、親兄弟や夫婦が喧嘩ばかりしていたり、健康であっても事業に失敗し、路頭に迷って一家心中に陥る家庭もあります。天界の喜びは、財産ができて生活が豊かになる、病気がなくて健康で働ける、立身出世して名誉地位を得るなどの崩れやすき世界をいいます。新聞に報道されるような大不幸が、わが身にふりかかってこないと誰が保証できるでしょう。仏法は「幸福とは何か」、「人生の目的」を明確に教え、幸福のための実践を教えます。お待ちしております。